

ざいたく かせ 在宅の風

第8号

平成 25.3 月発行



～在宅医療の新しいかたち～

3月なのに・油断はできない?!

3月になりましたが、インフルエンザやノロウイルスの流行期間はまだ終わってはいません。今回は、ノロウイルスの感染を拡大させないように気をつけたいことをお知らせします!

近くにノロウイルス感染の疑われる方がいたら…

☆吐いたもの、便は素手で触らないでください。

使い捨ての手袋やマスクを着用してくださいね。触ってしまったときは、すぐに手を洗いましょう。

☆最後に、水で薄めた漂白剤で、嘔吐物など汚れたところを拭いてください。

嘔吐物や便にはウイルスがたくさん潜んでいます。十分に気をつけて、感染の拡大を最小限に抑えましょう!

お知らせ

1 2月号でお知らせいたしました当診療所のコーナーシャル!!当初 2 月いっぱいをもちまして終了とお伝えいたしましたが 5 月まで延長することとなりました。また、7 時台の他にも、ランダムで放送されています。まだ一度も見たことがないという方がいらっしゃいましたら是非ご覧くださいませ。

放送時間: 毎週月曜日(7 時台)

お使いの加湿器…大丈夫ですか??

2 月に長崎でグループホーム火災がありました。リコール対象の加湿器が火元と考えられています。暦上は春ですが、まだまだストーブや加湿器は必要ですよ。お使いの加湿器がリコール対象か知りたい方は、当診療所へお電話ください。リコール対象かどうかお調べいたします。

0237-41-0583

みなさまの生活に密着した診療所を目指します。



長期処方されたお薬の保管方法アドバイス☆☆☆

保管場所

高温・多湿・直射日光の3点を避け、室内で比較的温度が低く(15度~25度)室温の変化の少ない、お子様の手の届かない場所に保管しましょう。特に、梅雨の季節や冬の暖房器具による高温にも注意が必要です。指示に従って保管しましょう。

冷蔵庫保管が必要なお薬の例

座薬の一部: 肛門などに入れたときに体温で溶けるようになっています。気温が高い時期などは中身が解けてしまうことがあります。

点眼薬の一部: 「冷蔵庫などに保管」の指示に従って下さい。

疑問な点がありましたらお気軽にご連絡ください

大脇主任よりみなさまへ

この度、3月より東京の本部に戻ることにになりました。山形では二年半過ごさせて頂きました。雪の多さには驚きましたが、自然いっぱいの中で、空気も大好きなお酒もおいしく、本当にあっという間な毎日でした。山形の皆さんから学ばせて頂いた温かい気持ちを忘れることなく、これからも在宅診療の現場で自分に出来る限りのことを精一杯頑張りたいと思います。お世話になりました。大脇 啓矢

編集後記

3月11日、東日本大震災から丸2年が経ちました。もう2年、まだ2年と思う気持ちはそれぞれかと思いますが、何気なく過ぎる毎日が1番の幸せですね。これからもみなさまの幸せのお手伝いができる診療所でありたいです。

発行: 医療法人社団伍光会 北村山在宅診療所

〒999-3702 東根市温泉町2丁目5番3号

電話: 0237-41-0583

Fax: 0237-41-0584

<http://www.denenchoufuiin.net/kitamurayama/>

